

綜成苑・綜愛苑・つつじが丘苑・T-JOB 苑たより

平成30年4月号
統合版第85号



つわぶき会カレンダー
30年3月から

http://www.tuwabuki.jp/01_02_tayori_sosei.html

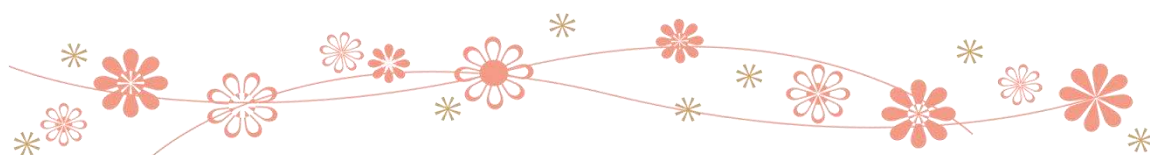
3月15日(木)高知市で開花が発表され、今年もさくら前線がスタートしました。今年は、1月2月が厳しい寒さで3月に暖かい日が多かったために早い開花となる所が多くなるそうですが、和歌山市でも平年よりも6日早い3月20日(火)に開花しました。さくら前線の北上とともに、日増しに春めいて吹く風もさわやかな季節になりました。

つわぶき会では、4月2日（月）に辞令交付式・入所式が行われ、新年度が始まります。職員一同新たな気持ちで、支援信条に基づき、利用者皆さまの元気をささえていきたいと思ます。

4月の行事予定



- ☆ 2日（月） 辞令交付式
通所者入所式
- ☆ 3日（火） お花見（綜愛苑）
- ☆ 4日（水） お花見（綜成苑）
- ☆ 6日（金） お花見（つつじが丘苑）
- ☆9～10日 和歌山市障害児者親子のつどい申込み（障害者支援課前）
- ☆17日（火） ピュアハートコンサート（綜愛苑3階ホール）



前月の主なできごと

- ★2/26～3/9 和歌山信愛女子短期大学生の実習受け入れ（綜成苑・綜愛苑）
- ★7～8日 絵画クラブパレット カレンダー原画展（和歌山ビッグ愛展示ホール）
- ★11日（日） わかやまし社協まつり
- ★15日（木） 苑外活動〔大阪通天閣〕（綜成苑更生部）
- ★22日（木） つわぶき会・哲人会 法人理事会・評議員会（アバローム紀の国）
- ★3/12～26 和歌山信愛女子短期大学生の実習受け入れ（綜愛苑）



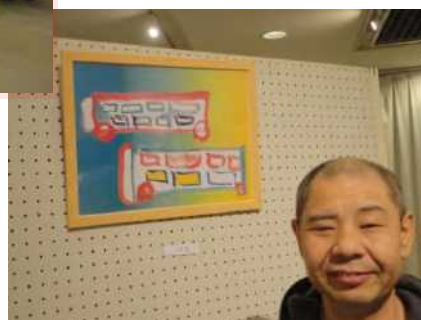
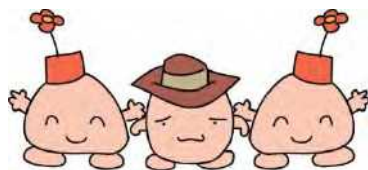
援員室だより

【 綜成苑 更生部 】

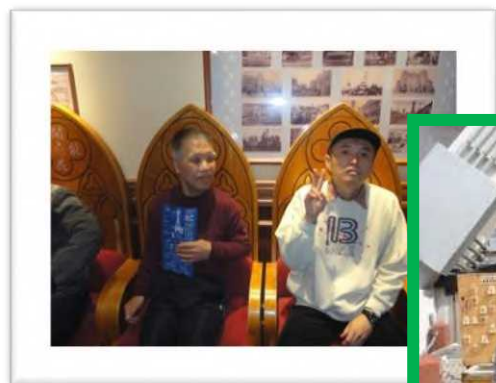
3月8日 ビッグ愛展示ホールでの「第2回カレンダー原画展」に行ってきました。
2日間と短い期間での開催でしたが、たくさんの方に観てもらえる事が出来ました。



あいにくの雨でしたが
楽しく鑑賞出来ました。



3月15日苑外活動で大阪の通天閣に出かけました。



お昼は新世界で串カツとたこ
焼き食べたよ！また来たいな



お天気も良くて
上からの眺めは
最高だったよ♪



(綜成苑 更生部 生活支援員 佐藤貴弘・主任 坂本京子)

【 綜成苑 授産部 】

2月24日第4土曜日に調理実習でミニパンケーキを作りました。フルーツを切ったり、生地を引っくり返したりと上手に出来ていました。

作業をしている時とは違い、笑顔・笑い声が絶えず美味しいーと言う声が飛びかい楽しい時間を過ごせました。

3月には文化祭、社協祭り、4月にはお花見。

暖かくなりお出かけするのが楽しみな季節になってきます。

お仕事はピシッと余暇活動は楽しく支援員全員でサポートに努めたいと思います。



(綜成苑 授産部 職業指導員 木村美由紀)

【 綜愛苑 更生部 】

今年も3月に入り、暖かい日が多く見られる様になってきました。

3月11日に社協まつりにピュアハートが参加しています。今年もたくさんの応援を受け、元気いっぱいに歌う事が出来ました。

3月13日には活動で県立自然博物館に出掛け、皆さん興味深そうに魚や標本を眺めていました。



(綜愛苑 更生部 生活支援員 米田祐規)

【 きらめき 】



寒さも幾分やわらぎ、すこし陽気な気分になってきました。
2月中頃から、「ひなまつり」に向けての飾り付けや、ひな人形の制作を行いました。
毎年の恒例の行事ですが、みなさん楽しそうに取り組みました。そして自分の製作したひな人形を大事そうに自宅に持って帰られました。



(綜愛苑 きらめき 生活支援員 船岡泰三)

【 つつじが丘苑 】

3月9日消防訓練を行いました。サイレンが鳴り、避難して点呼をとるまでの時間も短く、迅速に行動ができていました。
消化の訓練も体験でき、防災への意識も高まりました。



仕事面では、昨年12月初旬から今年の3月下旬頃まで忌避剤の液体充填を大量に受注生産して、何とか乗り越えることができ、『何事も真剣になってやればできる!!』と達成感に満ち溢れ、自信(意欲)にも繋がりました。

(つつじが丘苑 目標工賃達成指導員 田川誠)

【T-JOB】

3月8日木曜日、T-LABOにて「かたばみ会カラオケ大会」のイベント運営を行ないました。

今までも他のお客様とイベント運営をしてきましたが、今回は主催T-JOB・T-LABO、共催「かたばみ会」さんのご協力を得て異なる形式のイベント運営を実施致しました。

まず始めに3つの目的を設定しました。1つ目は将来就労をしていくうえで「企画・運営班（本番当日の進行、物販販売の仕入れや値段設定）」、「広告・宣伝班（チラシ・ポスター作成、当日集客のための営業）」、「予算・決算（予算表・決算表作成）」それぞれ3つの班を作り、各班のリーダー・サブリーダーを決め、みんながそれぞれの班に入ってもらい取り組み「仕事」とはどのようなものを学習していく、2つ目はお客様から感謝されるにはどのような運営が必要か考えて企画・運営していく、3つ目は目標額の収入を得たときの達成感はどのような気持ちか経験する、以上の3つの目的意識を持って常に取り組んでいただきました。しかし目的意識のほかに「楽しいイベントにしていこう」とスタッフも気持ちをやわらかくする声掛けをし、取り組みやすい環境も考えて実施しました。

このイベントを計画し始めたのは昨年12月始めで約4カ月間と長い時間をかけ企画から実施という流れで、みんながそれぞれの役割を持ち果たし取り組んでいただきました。途中様々なところで問題も出てその都度議論を重ねながら一つの目標に向かって完成させるという苦労や喜びを实际経験していただきました。

苦労や喜びがありましたが、3月8日大きなトラブルもなく盛大なカラオケ大会を終了することができました。かたばみ会の方々や他のご協力していただいた方々に対して貴重な機会を与えていただいたこと感謝しております。ありがとうございました。

T-JOB・T-LABOでは今後この貴重な体験を活かし様々なことに取り組んでいきます。



(T-JOB 就労支援員 大久保重頼)

【 事務員より 】

昨年12月に綜成苑・綜愛苑において国の助成金を活用し、可搬式階段昇降機“らく段”を一台ずつ導入しました。



見た目は普通の車椅子ですが、駆動機構にキャタピラが使用されており、どんな階段でも簡単に上り下りが可能なものとなっています。

地震など大きな災害が発生した場合など、エレベーターが使用できない際の利用者さんの移動手段の確保が期待できます。先日の避難訓練でも実際に使用しました。



今後、日々の活動の中で練習を取り入れ、有事の際でも慌てず落ち着いて使用できるように努めたいと思います。

(綜愛苑 総務部 事務員 山本豊己)



お知らせです！



昨年9月より、西本カメラ様のご厚意により月に一度カメラマンの方に来苑してもらい、利用者さん達の写真を撮影してもらっています！

誕生月の利用者さんが対象で、撮影した写真は現像して利用者さんへプレゼントしています。